



## 令和5年 災害警備訓練の実施結果 (令和5年2月21日 宍粟市「ばんしゅう戸倉スキー場」)

### 参加機関

兵庫県警察(災害対策課、地域企画課、通信指令課、第二機動パトロール隊、警備課航空隊、機動隊、宍粟署、姫路署、飾磨署、福崎署、たつの署)、京都府警察(警備第一課危機管理対策室、機動隊)、近畿管区警察局(広域調整部広域調整第二課、兵庫県情報通信部機動通信課)、関係機関(ばんしゅう戸倉スキー場(若杉高原開発企業組合)、西はりま消防組合宍粟消防署、宍粟市、国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所、西播磨県民局龍野土木事務所)

宍粟市のスキー場にて、大雪による要救助事案の発生を想定した災害警備訓練を実施しました。

本訓練では、110番映像通報システムを活用した映像による通報を行い、通報者のGPS情報から被災現場を特定し、救助部隊を派遣しました。

雪の深い林の中を救助部隊(兵庫県警察、京都府警察、宍粟消防署)が適宜、先頭を入れ替わりながら進む「ラッセル」にて被災現場を目指し、要救助者の救出救助訓練を実施しました。

また、関係機関と連携した除雪及び障害物(車両等)排除訓練や、倒壊家屋からの救出救助訓練も実施しました。



救助部隊が連携したラッセル訓練



要救助者搜索訓練



要救助者搬送訓練



除雪車による除雪訓練



立ち往生車両移動訓練



倒壊家屋からの救出救助訓練



映像伝送訓練